

宇宙の神秘

～太陽系の誕生から終焉(えん)・ブラックホールまで～

太陽系第三惑星「地球」。私たちの地球が属する太陽系は、いつ誕生し、どのように成長し、そして、どこへ向かおうとしているのでしょうか。

2003 年 5 月に日本が打ち上げた小惑星探査機「はやぶさ」が、今年 6 月、7 年間の宇宙旅行を終え、地球に帰還しました。旅行中に採集されたサンプルは現在調査中ですが、太陽系の誕生について新たな発見があるのではないかと期待されています。未知なるものへの興味と関心、そこから私たちの未来へ繋がる何かが見つかるのかもしれません。

回	日 時	内 容	講 師
1	10 月 18 日(月) 18 時 30 分から	宇宙へのいざない：地学教育の現場から	広島大学教育学研究科 教授 林 武広さん
2	10 月 25 日(月) 18 時 30 分から	いん石からさぐる太陽系の歴史	広島大学理学研究科 准教授 寺田 健太郎さん
3	11 月 1 日(月) 18 時 30 分から	系外惑星探査： 第二の地球は見つかるか？	広島大学宇宙科学センター 教授 吉田 道利さん
4	11 月 8 日(月) 18 時 30 分から	超新星： 壮絶な星の最期と星間物質の輪廻	広島大学宇宙科学センター 准教授 川端 弘治さん
5	11 月 15 日(月) 18 時 30 分から	人工衛星で観測する宇宙の極限状態： ブラックホールはどう見える？	広島大学宇宙科学センター 特任助教 高橋 弘充さん

場 所 仁保公民館 大集会室 (2 階)

対 象 成人 (高校生も可)

定 員 40 人 (申込み順)

受講料 2,500 円 (5 回分)

申込み 10 月 14 日(木)までに、来館・電話・FAX・E メールでお申し込みください。

主 催 (財)広島市ひと・まちネットワーク 仁保公民館

広島市南区仁保新町一丁目 8 番 6 号

電話 082-281-1831 / FAX 082-281-1886

メールアドレス niho-k@hitomachi.city.hiroshima.jp

FAX 等申込み用紙

氏 名(ふりがな)		住 所	電話番号
		広島市 区 町 丁目	市外局番 ()
性別	年 代	番 号	—
男・女	25 歳以下 26～64 歳 65 歳以上		